

大陽日酸が米国 HyCO 事業を買収—格付への影響は限定的

以下は、大陽日酸株式会社（証券コード：4091）が米国の HyCO 事業の買収を発表したことについての株式会社日本格付研究所（JCR）の見解です。

■見解

- (1) 当社は本日、100%子会社である米国 Metheson Tri-Gas, Inc.を通じて、ドイツ Linde Aktiengesellschaft の子会社である Linde Gas North America LLC が米国で行っている HyCO 事業（天然ガス等から水蒸気改質装置（SMR）などで分離される水素・一酸化炭素を、石油精製・石油化学産業などにパイプラインを通じて大規模供給する事業）の一部並びに関連資産を買収する契約を締結したことを発表した。取得対象資産は SMR 式 HyCO プラント（5 箇所）、パイプライン、遠隔監視システムで、取得価額は 413,070 千米ドル（約 468 億円）。取得完了は米国連邦取引委員会の承認を得られ次第としている。
- (2) JCR では、12 月 4 日、当社が米国 Praxair, Inc.の欧州事業の一部を運営する法人の株式を取得する手続きを完了したことを受け、クレジット・モニターを解除し、当社の長期発行体格付を「A+」、見通しを「ネガティブ」とした。本件 HyCO 事業の買収の可能性は、クレジット・モニター解除時に一定程度織り込んでいた。また、今回公表された取得価額や事業内容から見ても、現時点で格付に与える影響は限定的と JCR では考えている。今後、一連の買収案件の事業運営を早期に軌道に乗せ、着実な財務改善につなげていけるか確認していく。

（担当）藤田 剛志・坂井 英和

【参考】

発行体：大陽日酸株式会社

長期発行体格付：A+

見通し：ネガティブ

■留意事項

本文書に記載された情報は、JCR が、発行体および正確で信頼すべき情報源から入手したものです。ただし、当該情報には、人為的、機械的、またはその他の事由による誤りが存在する可能性があります。したがって、JCR は、明示的であると黙示的であるとを問わず、当該情報の正確性、結果的正確性、適時性、完全性、市場性、特定の目的への適合性について、一切表明保証するものではなく、また、JCR は、当該情報の誤り、遺漏、または当該情報を使用した結果について、一切責任を負いません。JCR は、いかなる状況においても、当該情報のあらゆる使用から生じうる、機会損失、金銭的損失を含むあらゆる種類の、特別損害、間接損害、付随的損害、派生的損害について、契約責任、不法行為責任、無過失責任その他責任原因のいかんを問わず、また、当該損害が予見可能であると予見不可能であるとを問わず、一切責任を負いません。また、JCR の格付は意見の表明であって、事実の表明ではなく、信用リスクの判断や個別の債券、コマーシャルペーパー等の購入、売却、保有の意思決定に関して何らの推奨をするものでもありません。JCR の格付は、情報の変更、情報の不足その他の事由により変更、中断、または撤回されることがあります。格付は原則として発行体より手数料をいただいで行っております。JCR の格付データを含め、本文書に係る一切の権利は、JCR が保有しています。JCR の格付データを含め、本文書の一部または全部を問わず、JCR に無断で複製、翻案、改変等を行うことは禁じられています。

■NRSRO 登録状況

JCR は、米国証券取引委員会の定める NRSRO (Nationally Recognized Statistical Rating Organization) の 5 つの信用格付クラスのうち、以下の 4 クラスに登録しています。(1)金融機関、ブローカー・ディーラー、(2)保険会社、(3)一般事業法人、(4)政府・地方自治体。

■本件に関するお問い合わせ先

情報サービス部 TEL : 03-3544-7013 FAX : 03-3544-7026

株式会社 日本格付研究所

Japan Credit Rating Agency, Ltd.
信用格付業者 金融庁長官（格付）第 1 号

〒104-0061 東京都中央区銀座 5-15-8 時事通信ビル